

報道関係各位

 令和3年1月22日
 公益社団法人日本農業法人協会

2019農業法人白書を公表 ～会員約2050法人への調査結果からみえる農業法人の課題と展望～

概要

- (公社)日本農業法人協会では、会員である農業法人約2050社の経営動向や経営課題を把握し、経営の改善につなげていくことを目的に「農業法人実態調査」を実施し、結果を「農業法人白書」として取りまとめ、今般当協会ホームページにて公開いたしました。
 - 「農業法人白書」は、調査・分析結果を広く知っていただき、農業法人に関する施策立案等の基礎資料としてご活用いただくことを目的として作成しています。
 - 本年度は特に、我が国農業が抱える大きな課題である労働力と、農業分野にも大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症に着目して分析・説明を加えています。
- 掲載先URL：<https://hojin.or.jp/information/hakusyo2019>



掲載内容

- 基礎データ（会社形態、経営耕地面積規模、売上高 など）
- 経営継承（予定、相談先、かかった時間、大変だったこと など）
- 労働力不足の実態（雇用形態別の不足状況、労働力不足への対応方法 など）
- コロナ禍と農業（消費動向の変化、ウィズコロナ・アフターコロナの時代に向けて）
- 経営課題の解決に向けた日本農業法人協会の取り組み（政策提言、人材確保・人材育成） など

（参考）日本農業法人協会とは

- ◆ 日本農業法人協会は、農業経営者が組織する団体として、全国約2050会員の相互研さんやわが国の農業・農村の発展に資する提案・提言活動、農業の人材確保・育成事業、会員の経営改善支援など、様々な活動を実施しています。
- ◆ 設立日：平成11年6月28日
- ◆ 代表：会長 山田 敏之
 （京都府・こと京都(株)）

会員数の推移
